

【エコ農業とちぎ推進公開ほ場第1回研修会を開催しました】

平成30（2018）年6月13日に那須塩原市越堀の永井憲一氏の水田において、「エコ農業とちぎ推進公開ほ場第1回研修会」を開催しました。

永井氏のほ場では、土づくりの一環として企業の社員食堂残渣を堆肥化して利用する取組（リサイクル堆肥の利用）や、水田内での除草にアイガモを利用するアイガモ農法など、特徴的な取組が行われています。また、田んぼアート、ホタル観察会、生き物調査など、地域活動にも盛んに取り組んでいます。

第1回研修会では、永井氏から、これらの取組について実物を見ながら説明していただきました。参加者からはエコ農業とちぎの取組に関する質問だけでなく、堆肥の作り方など技術的な質問もあり、活発な情報交換がなされました。



取組を説明する永井氏



アイガモ農法の田を見学する参加者